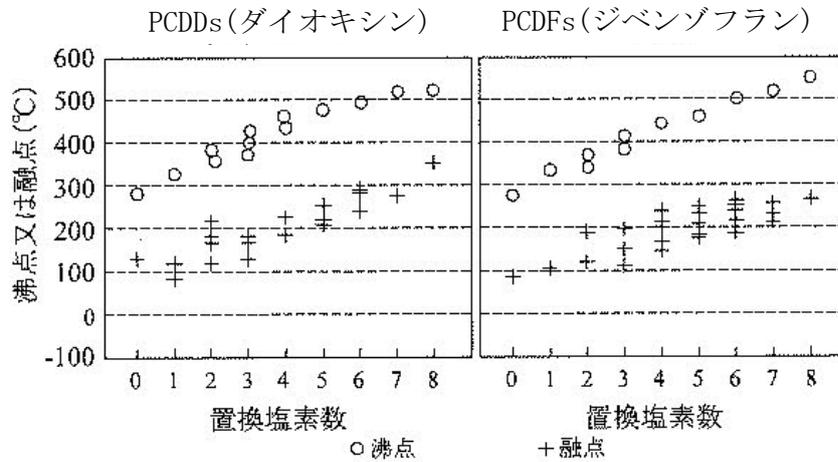


バグフィルタによるダイオキシン類の除去率について

ダイオキシン類の沸点・融点は図1に示すとおりです。ダイオキシン類は排ガス温度が低温であるほど、固体微粒状やミスト状として排ガス中及び飛灰中に存在します。

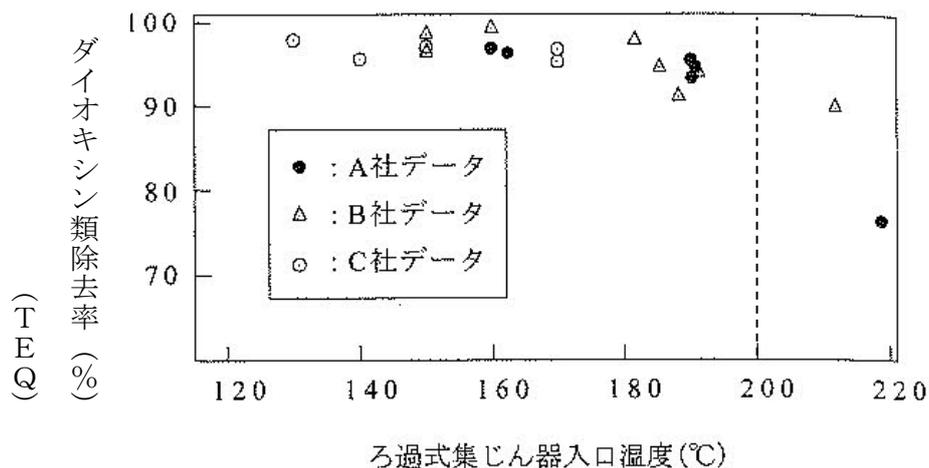


沸点:液体が沸騰する温度(水では100°C)、融点:固体が液体になり始める温度(氷では0°C)

図1 ダイオキシン類の沸点・融点

出典:ごみ処理施設整備の計画・設計要領 2017 改訂版(公益社団法人全国都市清掃会議)

- 排ガス温度が低いほど粒子体のダイオキシン類の割合が多く、ガス体のダイオキシン類が少ない。
- そのため、ダイオキシン類の除去率は排ガス温度が低いほど高い(図2参照)。



TEQ:毒性等量といい、ダイオキシン類の総量を最も毒性の強い2,3,7,8四塩化ダイオキシンの量に換算した値。

図2 バグフィルタ(ろ過式集じん器)入口温度とダイオキシン類除去率

出典:ごみ処理施設整備の計画・設計要領 2017 改訂版(公益社団法人全国都市清掃会議)

バグフィルタによるダイオキシン類除去率は、概ね90%以上